

会 議 概 要

会議名称	第2回男女共同参画推進会議
日 時	平成27年2月20日（金） 13：30～15：10
場 所	伊那市役所 304会議室
欠 席 者	茅原委員
会議事項・概要	
1 開 会	篠田総務部長
2 あいさつ	原会長
3 会議事項	<p>(1) 第2次伊那市男女共同参画計画平成26年度事業報告について 課長説明</p> <p>質 疑</p> <p>委員・・・P6伊那市虐待防止センターとは。 事務局・社会福祉課が窓口になっている。</p> <p>(2) 地域の男女共同参画社会を推進するためには 事務局説明 男女共同参画アンケート結果及び現在の区役員女性登用状況について 平成26年8月に内閣府が実施した「男女共同参画世論調査」資料について</p> <p>質 疑</p> <p>委員・・・組長レベルでも女性をだすとクレームが出るところがある。 委員・・・規約を作っても実際女性を選ぶときにはなかなか決まらず時間がかかる。女性の理解がなく人選に難航している。 委員・・・突然三役にということはむずかしいので出やすいところで、参加していく。 委員・・・規約で区議員は強制的に女性の登用を入れてもらう。 委員・・・女性が選任され活躍している成功事例を区長会等で発表してもらう。 委員・・・中坪は区規約で女性登用を決めてあり、女性が選出している。 事務局・・・民生委員は男女の比率がよいが何か工夫しているのか。 委員・・・女性の高齢者が多いため、男性だと訪問しにくい面があるので女性の委員が多くなる。 しかし、雪かきを頼まれた時は女性だと大変さがある。男女のバランスは必要だ。 委員・・・西町区は常会で1人は、女性を出すように決めていて必ず選出している。 委員・・・児童会や生徒会は学校によっては、女性会長が活躍しているところもある。 委員・・・PTA副会長は女性が多いが会長はいない。各部長は女性が多い。 委員・・・アンケートにあるように「男女共に意識改革が大切」と思う。女性自身がトップになることがいやだという声がある。女性自身が変わらなければ。 委員・・・職場と違って地域では足を引っ張られるなどの問題がある。しかし、下地作りのところでは女性が担っている。</p>

委員・・・農村部は男女の役割分担意識や風習が強い。まずは、女性が日常の地域の活動に参加していくことからはじめたらどうか。区の総会、作業などを「みんなで一緒に参加しよう！」のスローガンで。活躍する女性の様子が見えてくる場を設定することだ。

委員・・・組織はトップの考え方が重要

事務局・・・伊那市も女性管理職は現在ゼロ、審議会等への女性の登用も 24.6%と 30%に達していない状況である。皆さんから頂いた提案を今後の男女共同参画社会の推進に、区長代理経験者の事例発表の実施などで活かしていきたい。

(3) 来年度の市民のつどいについて

実行委員より事前アンケートの結果から事務局説明

○主な概要

・テーマについて

「未来をひらく 共生のまち 伊那市」

・サブテーマ「女性が活躍するためには」はどうか

・企画（講師）女性で活躍している人

（パネルディスカッション）時間配分を考えないと煮つまらないで終わってしまう。

（アトラクション）まほら共の会発表

・川柳・絵手紙について

小学生には絵手紙（言葉と絵）や川柳はむずかしい。川柳を標語にするのがよいのでは。

小学生に男女共同参画とは何かを説明するチラシを工夫する。

今年度校長会でお願いしたが結果は数校であった。標語にしてもたくさんの要請があるため対応できるかむずかしいのでは。

絵手紙の作品は返却したらどうか。

・日時 平成27年11月8日（日）午後1時に決定

4 その他 任期は2年であるので来年度もよろしくお願ひしたい。

5 閉会 上島副会長